



令和7年度

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産 | 保存活用推進事業

国 重要有形民俗文化財指定記念

※すべて五島市所蔵〔カトリック長崎大司教区(カトリック堂崎教会管理)寄託〕

海をこえた祈り

− 五島のかくれキリシタン信仰用具 ─



(長崎県・熊本県・長崎市・佐世保市・平戸市・五島市・南島原市・ 小値賀町・新上五島町・天草市・宗教法人カトリック長崎大司教区・ 宗教法人カトリック福岡司教区・宗教法人お告げのマリア修道会・

NPO法人長崎巡礼センター)
カ | 堂崎天主堂キリシタン資料館

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産 | 保存活用推進事業

国 重要有形民俗文化財指定記念

毎をこえた祈り

・五島のかくれキリシタン信仰用具 -

12の構成資産から成る「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」は、 17世紀から19世紀にかけての2世紀以上にわたる日本の禁教期に潜伏キリ シタンがひそかに信仰を継承する中で育んだ独特の宗教的伝統を物語る物 証として平成30年(2018)7月に世界文化遺産に登録されました。

本展では、その歴史的背景をご紹介することを目的として、18世紀末に外海 (現長崎市)から五島列島に移住した潜伏キリシタンの集落にて継承された信 仰形態を受け継ぐ「かくれキリシタン信仰」の聖像や遺物等を紹介します。

五島列島の信仰組織では、外海での信仰のかたちを踏襲し、信仰暦である 「日繰り帳」を中心に置き、「オラショ」と称される口伝の祈りを唱えて行事を 行いました。その折には本来は仏教の像であった懸仏や誕生仏等の像を聖像 に見立て崇敬の対象としました。また、聖像の内、アワビ貝に聖人名を付した ものは、現時点では、外海にはなく、天草と五島でしか確認できていないもの です。そして、外海と同じく、五島列島でも死者を送る際には「お土産」と称 される木片や殉教者等の着物の裂を持たせました。

これら五島列島を含む長崎県内で伝承された信仰用具(2.218点)は、令 和7年(2025)3月に国の重要有形民俗文化財に指定されました。本展では、 その内の五島列島の信仰組織解散時にカトリック堂崎教会に託された信仰 用具6件を展示します。

講演会 要心

■基調講演|

椛島のかくれキリシタン信仰(仮題) 佐藤智敬氏(府中市郷土の森博物館学芸員)

■事例報告•座談会

外海・五島列島のネットワーク 松川隆治氏(外海潜伏キリシタン文化資料館長) 佐藤智敬氏(府中市郷土の森博物館学芸員) 中園成生氏(民俗学者)

 $_{\text{H}}$ $_{\text{B}}$ 2025. $11/15_{ ext{sat}}$

13:30~15:30[2時間] ※開場13:00~

場」五島市立図書館多目的ホール

定 員 無料、事前申込制(定員50名)

- ●先着順受付。定員になり次第締め切ります。
- ●会場でのご聴講のみ。オンラインでは行いません。
- ●申込方法:五島市文化観光課へ下記のとおり電話にてお申込みください。

申込先 | 【TEL】0959-72-6369(平日9:00~17:00受付)

展示解説

開催日 | 11月8日(土)、9日(日)、22日(土)、 23日(日)、24日(月)

間 | 13:30~15:30内にて希望者に対し随時開催(15 分程度)

解 説 員 | 長崎県及び五島市職員

関連展示

場 | 五島観光歴史資料館3階キリシタン展示コーナー

期 | 11月6日(木)~11月26日(水)(予定)

開館時間 | 9:00~17:00(入館16:30まで)

入場料 | 一般300円、学生100円

※各種減免有







会場 | **五島市立図書館** 五島市木場町450-1



〈問い合わせ先〉

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」保存活用実行委員会事務局 (長崎県文化振興·世界遺産課 世界遺産班)

〒850-8570 長崎県長崎市尾上町3-1 TEL 095-894-3171 (平日10:00~17:00) [e-mail] sekaiisan@pref.nagasaki.lg.jp



